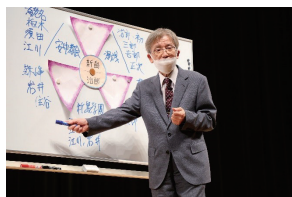


群馬県安中市と連携協力に関する協定書の締結

2023年7月17日(月・祝)、「群馬県安中市と学校法人同志社との連携協力に関する協定書」の締結式が安中市役所において執り行われました。続いて行われた記者発表では、八田総長・理事長から「新島襄が安中市の文化、教育等の領域で深い影響を及ぼしてきたことから、安中市と教育、文化、まちづくり等の分野で相互に協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与していきたい」というコメントがありました。午後には連携協力協定の締結を記念して、元同志社大学神学部教授本井康博氏(P.62を参照)と北京オリンピック陸上男子4×100mリレー銀メダリスト朝原宣治氏(1995年大学商学部卒業)による講演が行われ、約300人の参加がありました。また、朝原氏による地元中学生を対象とした陸上教室も新島学園中学校・高等学校陸上グラウンドで実施されました。



2023年度 オリエンテーション

2023年度のオリエンテーションが、4月3日～6日に今出川・京田辺の両校地で行われました。

期間中は両校地で300を超える学生団体がブースを出し、レッドカーペットやエアアーチで新入生を温かく迎えました。今年度はマスクやフェイスシールドの着用といった新型コロナウイルス感染症対策に係る制限が緩和され、ステージではダンスや演奏等、様々なイベントが行われるなど、キャンパスは活気に満ちていました。

キャンパスに桜が咲き誇るなか、笑顔あふれる新入生たちがキャンパスを彩り、久しぶりに春の日常が戻ったと感じさせる4日間となりました。



『グリーンチャペル礼拝』

5月24日(水)、同志社女子大学 京田辺キャンパス グリーンチャペルにて、礼拝が行われました。

在学生、教職員のほか、大学見学に来られた高校生らが礼拝に参加。清々しい青空のもと、オルガンと聖歌隊の演奏、薬学部医療薬学科 成橋和正准教授による「波」と題した奨励が行われました。

参加者たちは普段と違う場所で自然の息吹を感じながら、新鮮な気持ちで礼拝の時間を過ごしました。



中学1年生『ソロキャンプ』

5/24～5/28(2クラス×4期)、コロナ感染症対策の為、集団での宿泊を避け、一人一テントによる1泊2日のソロキャンプを実施しました。場所は、兵庫県三田にあるアウトドアビレッジ『TEMIL』。

雄大な自然の中、様々なアクティビティや自らのテント設営を通して、友との出会い、新しい自分と出会う、そんな宿泊行事となりました。生徒達の弾ける様な笑顔が忘れられない2日間でした。



高校『球技大会』

6月6日(火)に球技大会を開催しました。生徒会が中心になって企画・運営をしました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、学年ごとに時間帯を分けての実施となりましたが、生徒たちはのびのびとゲームに参加し、熱心にクラスの応援をし、大いに楽しむことができました。これを機に、ますますクラスの親睦を深め、充実した学校生活を送ってくれると思います。



「アルティメット Ultimate」

2023年6月8日

2023年度より香里中学校・高等学校では体育実技授業に「アルティメット Ultimate」を導入しました。「フライングディスク」を利用し、パスをして落とさずに運び、コート両端のエンドゾーン内でディスクをキャッチすれば得点となるスポーツです。飛ぶ方向が不明確なディスクをキャッチする難しさに加え、フィールドを走り回って、エンドゾーンまで運ぶ難しさに生徒達は歓喜の声を出して楽しんでいました。

また、練習の一環で二人一組となつてのスロー&キャッチにも一生懸命取り組んでいました。



「中・高球技大会」

6月13日(火)中学球技大会、6月20日(火)高校球技大会を行いました。

コロナ禍以前のように、声を出しての応援や円陣を組んでのエールなど、競技だけではなく、制限中には出来なかったことを精一杯楽しんで、活気にあふれた大会となりました。

昨年度までは1人1種目の出場でしたが、今年度は全員、ドッジボールとバレーボールの2種目出場とし、最後には高3バレーボール優勝チームと教員選抜チームとの対戦に歓声が上がりました。



高校球技大会



中学球技大会

2023ドイツ交換プログラム

2023年6月4日

6月4日～11日の間、ドイツからの留学生を迎えました。留学生はホストファミリーと過ごしながら本校生徒と交流し、本校のドイツ語授業への参加や日本語特別授業、書道特別授業を受講しました。その他にも同志社大学の京田辺キャンパスと今出川キャンパスのクラーク記念館の見学や、伏見稲荷大社を訪問してその周辺散策をしました。



日本文化の日

2023年6月21日

日本文化に触れるため、浴衣姿で登校し一日学校生活を浴衣で過ごしました。生徒会がコミュニケーションプラザに設置した大きな笹に願い事を書いた短冊を飾りました。昼休みには写真を撮りあったり、カフェでの日本食特別メニューを楽しみました。





同志社国際学院
Doshisha International Academy

初等部:『3年生 Unit Of Inquiry(探究の単元)』

2023年7月11日

UOI(探究の単元)のUnit2では、教科横断的テーマ“Sharing the planet”,そしてCentral Ideaを「自分が選んですることは、他の生き物に影響する。」と設定し、探究を進めてきました。そのまとめとしてSummative Assessment課題の発表を、本校きずなホールにて開催しました。学年の友だちや校内の教員に自分の主張がわかりやすく伝わるよう、各々が工夫して製作した生き物の模型やポスターを使い、プレゼンテーションをしました。



『京都府私立小学校連合会合同音楽会』

2023年6月3日

毎年6月に開催されている合同音楽会に、DIAでは初等部4年生とDIAアンサンブル(初等部・国際部有志による室内楽団)が出演しました。音楽を通して、京都で学ぶ様々な学校の子どもたちと交流する良い機会となりました。

初等部4年生は《Peace By Piece》と《組曲「ハーリ・ヤーノシュ」Ⅱウィーンの音楽時計》を、DIAアンサンブルは《威風堂々》と《ジュピター》を演奏しました。



国際部:Visit to Four-Season Hotel, Kyoto



The students had the privilege of visiting a renowned four-season hotel in Kyoto. They were given a behind-the-scenes tour, observing meticulous attention to detail and dedication that goes into providing exceptional hospitality. This enriching experience broadened their perspectives and inspired them to strive for excellence on their chosen paths. We sincerely thank Mr. Laidler for organizing the study tour.



同志社小学校

Doshisha Elementary School

花の日礼拝

今年の花の日は、学校法人全体で行われている「良心探求ウィーク」を同志社小学校で独自に位置付けたHarmony Weekの中で行われました。

元々、花の日は、アメリカの教会で「子どもの尊重」から始まり、さらには花を通して、神・自然への感謝、そして周りの方への感謝を示す形になっていきました。

児童の感謝の思いを花束として、小学校のスタッフに届けることができました。



校祖墓参

2023年6月7日

梅雨の合間の晴天に恵まれ、年長組が若王子にある新島襄先生の墓前で礼拝を行いました。幼稚園では、墓参までに新島先生の幼いころのエピソードに触れるなどして、新島先生に親しみをもち、子どもなりに思いや理解をもって墓参することを大切にしました。前日までの雨で山道はぬかるみ、何人も滑ったり尻もちをついたりしましたが、みんなで一生懸命に歩き、無事に全員で登り切ることができました。みんなで落ち葉拾いなどの清掃活動をした後、墓前にてみんなで静かに祈りの時をもち、その後、それぞれが新島先生をお参りしました。



花の日礼拝

2023年6月13日

花束や鉢に入ったお花を各家庭で話し合って持ち寄り、花の日礼拝をしました。豊かな自然に感謝し、神様に守られ、愛されて育ってきたことに感謝しました。礼拝の後、いつも自分たちを支え守ってくださっている方々に感謝をもって、学内や地域の方々へお花をお届けに行きました。沢山の花の美しさや香りに包まれ、神様からいただいている愛を多くの人と分かち合う大切な時間となりました。

